



内閣府男女共同参画推進連携会議「次世代とともに歩む」発表資料

# ユースの実態と副教材へのご提案

2020年12月21日

プラン・インターナショナル ユースグループ

中條、毛見、畑岡

**PLAN YOUTH GROUP**  
for Plan International

# プラン・ユースグループの調査



## 【プラン・インターナショナル ユースグループ】 女の子・女性に対する オンライン・ハラスメント調査発表と提言

2020年10月9日(金)  
プラン・ユースグループ

**PLAN YOUTH GROUP**  
for Plan International

プラン・ユースグループ実施

日本国内ユース世代のジェンダー課題

調査報告書

2020年7月

- ・プラン・ユースグループとは
- ・オンラインアンケート
- ・アンケート分析
- ・調査から見える課題と提言

**PLAN YOUTH GROUP**  
for Plan International

回答者

15歳～24歳のユース

**544**

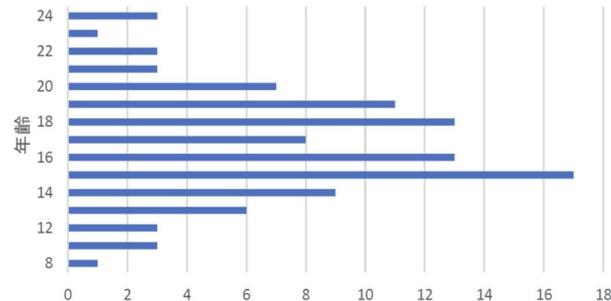
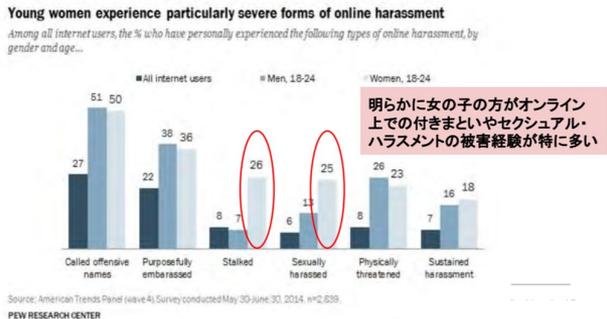
人



2015年の国連の報告書では、18～24歳の若年女性は、オンライン・ハラスメントの被害に遭うリスクがとて高いと指摘。

表 5 初めてオンライン・ハラスメントに遭った年齢

# 1. オンライン・ハラスメント



# 2. デートDV

Q2 交際相手から不快な言動を受けたことがあるか？

回答者数 375 244 2 129



Q9 デートDVについて学校で習ったか？

回答者数 534 339 4 191



# 3. 早すぎる妊娠

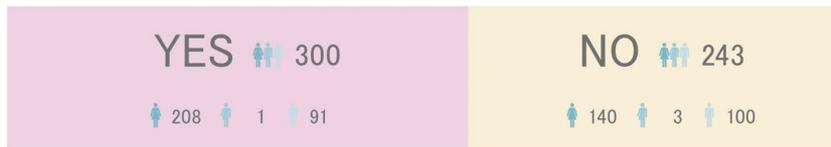
Q2 周りに早すぎると思われる妊娠をした人はいるか？

回答者数 542 348 4 190



Q5 あなたあるいは身近な人が望まない妊娠を経験した場合、相談先が思いあたるか？

回答者数 543 348 4 191



3 すべての人に健康と福祉を



# 副教材に対しての提案

Q1 早すぎる妊娠、デートDV、性的同意などのジェンダー課題を解決する際、改善すべき項目は何だと思いますか？【複数回答】

回答者数 544 348 4 192

教育 489 318 2 169

メディア 287 203 1 83

その他 13 4 1 8

→学校での早期からの教育が重要

● 日本の課題にも言及すること

→なぜか？：日本にも課題は山積みなのに、途上国の話ばかりすると問題を不可視化してしまう。遠い国の話ととらえ、自分事にならない。

## 01 不平等をなくそう!

生まれる環境は選ぶことができない。世界にはどのような不平等があるのか見てみよう

**5歳になる前に亡くなる子どもが多い国** 赤色 黄色 はどのような国でしょう?

年間560万人の子どもたちが5歳の誕生日を迎える前に亡くなっています。\*15歳から1人、世界のどこかで幼い命が失われているのです。

6,100万人の小学校就学年齢の子どもたちが、学校に出席していません。\*12歳の子どもから「1日休んだら」1億人がいるから、国は様々です。

世界の人口の10.7%の人々は、極度の貧困状態\*2の下で暮らしています。\*1特に南アジアとサハラ以南のアフリカに、極度の貧困の中で暮らす人が集中しています。また、その半数は子どもで約3億8,500万人近くにおよびます。\*3

日本のように安全な水を必要とする環境で暮らすことができない人が21億人におよび、約5,900万人は海や川、雨水などの水をそのまわって使っています。\*4

障害物を物理的に処理できず、エレベーターがない人は4.5億人。このうちを数9,200万人以上が、暮らす必要外で費用を払っています。\*5

---

**世界の赤ちゃんとお母さんを守る日本発祥の「母子健康手帳」**

日本は、乳児死亡率が世界で一番低い国の一つです。一度買っているのが「母子健康手帳」。妊娠・出産から赤ちゃんが6歳になるまでの、母子が健康になるのを支えるための健康記録です。手帳の種類や内容、持ち方の異なる国が一つひとつあり、特徴が異なる自治体も発見されています。実際に学ぶことができます。

日本は政府発行者(CO)を採用して20年経ちました。アジア・アフリカ以南の国で母子健康手帳を定める国は増加傾向にあります。国産手帳や子供の健康の知識を向上させ、妊婦と乳幼児の健康状態を改善している。母子健康手帳にはその人なりの特徴があります。

日本発祥の母子健康手帳は、世界中の多くの国で使われています。\*1

【国産手帳の活用】妊婦・出産中の合併症が原因で死亡する女性は年間約28万9,000人もいます。\*2

【世界不平等】世界の9歳未満児の22.2%（約1億1,000万人）が日本の水準を十分に取れず、貧困層の割合にあります。\*3 乳幼児期の栄養不足は、身体だけでなく認知の発達も遅らせ、その影響は生涯にわたるものとされています。

※1: 国産手帳の活用、2: 妊婦・出産中の合併症が原因で死亡する女性の割合、3: 世界の9歳未満児の貧困層の割合、4: 安全な水を必要とする環境で暮らす人の数、5: エレベーターがない人の数

---

**格差や貧困は、途上国だけでなく、日本も含めた先進国の中でも問題になっています。**

性別を理由に機会が平等な状態にないことが多くあります。例えば、教育を受けられる女子の割合が男子より低い国も数多くあります。また、国会議員の約90%が男性の割合は世界的にも2017年12月時点で、世界では23.9%（日本は11.9%）、\*1 女性が意思決定の過程に積極的に関与し、選挙権や政治参加の機会に恵まれていく必要があることとして重要で、日本政府が社会参加を促進しています。\*2 2020年までに、高齢者や女性に占める割合が、それぞれ43%程度と高くなる見込みです。\*3

先進国の子どもたちの状況や手帳にも関連深い点があります。例えば、性別による社会的格差や貧困は、日本でも深刻な問題です。日本はOECD諸国の中で、性別による社会的格差が最も大きい国です。\*4

先進国の格差や貧困をなくすためには、\*1 性別による社会的格差を減らすこと、\*2 意思決定の過程に積極的に参加すること、\*3 高齢者や女性に占める割合を増やすこと、\*4 社会的格差を減らすことが重要です。

---

**企業の中で社会的課題を解決**

健康・安全な労働環境、十分な賃金など、従業員は生活でなくてはならない重要な要素です。しかし、労働不平等や、企業の経営に与える社会的責任が、専門性を失って売値を下げたりする原因にもなっています。

例えば、従業員が安心して働くことができないと、生産性や品質の向上が期待できず、コスト削減のための削減、賃上げの抑制、人材の流出、社会的責任の履行など、日本企業も様々な社会的課題に直面しています。

健康保険や介護保険、健康診断など、企業が提供する福利施設も、こうした課題解決に重要な役割を果たすことが期待されています。

# 例えば...

(コラム) 意思決定に女性がいないとどうなるの？

日本...

政策を作る人の中に  
女性がいない

↓

女性にとって生理用品が生活必需品だということが分からない

↓

生理用品はぜいたく品だから税金を上げよう

↓

女性の負担増

途上国

(SDG6 水と衛生)

生活用水を使い、水くみ労働をするのは主に女性

↓

井戸の管理や設置場所を決めるのは男性たち

↓

女性にとって不便な場所に設置されてしまう

↓

労働が増え、教育や経済活動の機会損失

# 例えば...

## 女性の貧困

日本

- ・ 男女の賃金格差は24.5%
- ・ 女性の貧困率の方が高い

なぜ？

- ・ 非正規雇用
- ・ 出産・育児の後の社会復帰の難しさ
- ・ 早すぎる妊娠
- ・ 母子家庭

漫画形式や、コラム、吹き出しなど

途上国

- ・ 1日1.25ドルで暮らす70%は女性

なぜ？

- ・ 社会・文化的習慣や規範
- 女の子は学校に行けない  
女の子のための設備がない  
早期妊娠、子育て...

途上国では女性が...なぜなら...

ひどい！でも日本はそんなことはないよね

実は日本でも～なぜなら～

本当だ！構造が似ているね

これらの障壁がなくなり、ジェンダー平等になれば～～な良いことがあるよ！

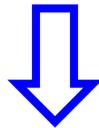
あらゆる面でいいことがあるんだね！早く達成するべきだね



...のような漫画形式など

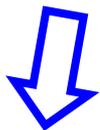
# まとめ

日本と世界のジェンダー問題を知る



- 世界のジェンダー問題はつながっている
- 自分の身の回りの問題に立ち向かうこと  
＝世界の課題に立ち向かうこと
- ジェンダー課題の是正は他の分野の進歩にもつながる

議論する



ジェンダーの視点  
を養う



SDG5の重要性  
を認識